

一歩先の化学物質管理へ

参加無料

化学物質管理者選任のその後

化学物質管理に係る研修会

基調講演

自律的な化学物質管理 ー背景及び課題ー

独立行政法人労働者健康安全機構
労働安全衛生総合研究所
化学物質情報管理

研究センター長

城内 博 氏

講演

化学物質のリスク アセスメントについて (推定法と実測法の比較)

株式会社
東海分析化学研究所
代表取締役社長
大場 恵史 氏

講演

化学物質管理、産業医の 果たすべき役割と限界

公益社団法人
日本産業衛生学会
東海地方会 会長
大同特殊鋼株式会社
統括産業医
斉藤 政彦 氏

講演

行政機関の立場から

名古屋南労働基準監督署
副署長
大久保 克己 氏

日 程

R8 2 / 2 Mon

時 間

13:00~16:35 開場 12:20~

会 場

名古屋市工業研究所 1階ホール

主催 名古屋南労働基準監督署
独立行政法人労働者健康安全機構愛知産業保健総合支援センター
一般社団法人名古屋南労働基準協会
後援 公益社団法人日本産業衛生学会東海地方会

お申込みはこちらから



参加無料

化学物質管理に係る研修会

主催 名古屋南労働基準監督署

独立行政法人労働者健康安全機構愛知産業保健総合支援センター

一般社団法人名古屋南労働基準協会

後援 公益社団法人日本産業衛生学会東海地方会

化学物質による休業4日以上労働災害(がん等の遅発性疾患を除く。)の原因となった化学物質の多くは、特別規則の対象外です。これら規制の対象外であった有害な化学物質を主な対象として、国によるばく露の上限となる基準の策定、危険性・有害性情報の伝達の整備拡充等を前提として、事業者がリスクアセスメントの結果に基づき、ばく露防止のための措置を適切に実施する制度が令和6年4月から導入されました。

施行から1年以上がたち、これらに対応をする上で、いろいろな問題に直面していることと思われます。

化学物質管理の重要性について意識を高め、化学物質管理活動の定着を図るために、2月に「慣れた頃こそ再確認 化学物質の扱い方」をスローガンに化学物質管理強調月間が展開されます。

これに合わせ、化学物質管理に係るそれぞれの立場の方からの講演をプログラムしました。より高次元の化学物質管理の実施のために事業主、化学物質管理者、衛生管理者など関係者の皆様には是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。

令和8年2月2日(月)

タイムスケジュール(予定)

12:20	開場 受付開始
13:00-13:05	開会挨拶 名古屋南労働基準監督署長
13:05-14:05	■基調講演 自律的な化学物質管理―背景及び課題―:城内博氏 (休憩)
14:20-15:10	■講演 化学物質のリスクアセスメントについて(推定法と実測法の比較):大場恵史氏
15:15-16:00	■講演 化学物質管理、産業医の果たすべき役割と限界:齊藤政彦氏
16:05-16:35	■講演 行政機関の立場から:大久保克己氏
16:35	閉会

会場

名古屋市工業研究所 1階ホール(名古屋市熱田区六番三丁目4番41号)

地下鉄「六番町」駅下車3番出口すぐ

※当日は駐車場の混雑が予想されます。できる限り公共交通機関をご利用ください。

なお、駐車スペース以外への駐車はお止めください。

参加申込みについて

申込方法

①②のいずれかの方法でお申込みください。

- ① 右の二次元コード又は名古屋南労働基準協会ホームページより申込みフォームにアクセスしてください。
- ② 以下にご記入の上、FAXしてください。

申込みフォームは
こちらから



申込先

FAX 052-651-1411

(MAIL info@meinan-roukikyo.or.jp)

問合せ

一般社団法人名古屋南労働基準協会 TEL 052-651-9246

令和8年2月2日(月) 化学物質管理に係る研修会 申込書(兼 参加票)

※記入不要

事業場名		※受付番号	
住所	〒	※受付印	
参加者名①		電話	
参加者名②		FAX	
備考			

※受付確認後FAXで返送いたします(当日、受付印のある用紙をご持参ください)。